



田植えを行いました。(5年生)

5月8日(月)午後、5年生は地域に居住されている方の田んぼをお借りし、田植え体験をしました。最初に、地域の学習活動指導員の方から、稲の苗を植えるときの注意点を聞き、靴と靴下を脱いで班ごとに田んぼへと入りました。ロープを張り、赤い印のついた手前のところに、教室で種から育ててきた苗を数本ずつ、手作業で丁寧に植えていきました。田植え当日は、苗を植えるために水が入れられ、田んぼが柔らかくなっていました。足を抜き、次の作業へと進むとときに、バランスを崩してこけそうになっている子もいました。

最近の田植えは機械で行うことが多くなっています。今回のような手作業での体験は、足場のぬかるみや苗を植えるときの力の入れ具合などが実感でき、子どもたちにとっては貴重な体験になったことと思います。

秋には実りの多いコメの収穫ができるように、時間をみつけては田んぼに出向き、なかまとともに草を抜いたり、ごみを拾ったり、しっかりと稲の成長を世話してほしいと思います。

今回の田植えに限らず、茶摘み体験や登下校での見守りなど、地域の皆様、保護者の皆様には日頃から大変お世話になっています。感謝の気持ちでいっぱいです。皆様とのかかわり、見守りの中で、子どもたちの豊かな感性が磨かれ、健やかな心と体が成長していくことを願っています。



「草取り集会」を行いました。

5月8日(月)1限目に、全校児童による「草取り集会」を行いました。学校環境デーの活動として、「自分たちの学校を自分たちできれいにし、環境を整える」というのが大きなねらいでした。最初に担当の教員から諸注意があり、各学年で担当場所に分かれ、袋がいっぱいになるまで草を取りました。20分も経つと、草の入った大きな袋が20袋以上集まりました。

「環境が人を育てる」とも言われます。整った学校環境、教室環境が児童の生活を落ち着かせたり、心を安定させたりすることにつながり、学習効果が上がると考えています。「ゴミが落ちていたら拾う」「トイレのスリッパを並べる」「傘をしばって入れる」「チャイムが鳴ったら授業が始められる」など、あたり前のことがあたり前にできる、水沢っ子でいてほしいと思います。



卒業式の子どもの服装について

水沢小学校の令和5年度の卒業式は、令和6年3月19日(火)に予定しています。卒業式は、6年間の学びや成長の姿を披露する「最後の授業」と位置づけています。市内の小学校では、羽織・袴などの着慣れない服を着用した際に「動きにくい」「トイレがしにくい」「着くずれても直せない」など、子どもが困惑して練習の成果を発揮できなかつたり、式の途中で体調不良を訴えたりする問題も起こっています。四日市市教育委員会からも先日、裏面の文書配付依頼がありました。ご一読いただきますようお願いいたします。



運動会の日程を変更します。

学校関係団体との行事日程の調整から、下記のように運動会の日程を変更します。保護者の皆様には、すでにご予定をされていた方が多いと思いますが、ご理解、ご承諾をお願いいたします。

水沢小学校運動会 10月14日(土)⇒10月21日(土)に変更 雨天順延 (文責 北住 昌文)